

生産事業戦略

2022年11月16日

常務取締役 生産事業部長

小林 京悦



目次

1 活動と方針

2 生産高推移

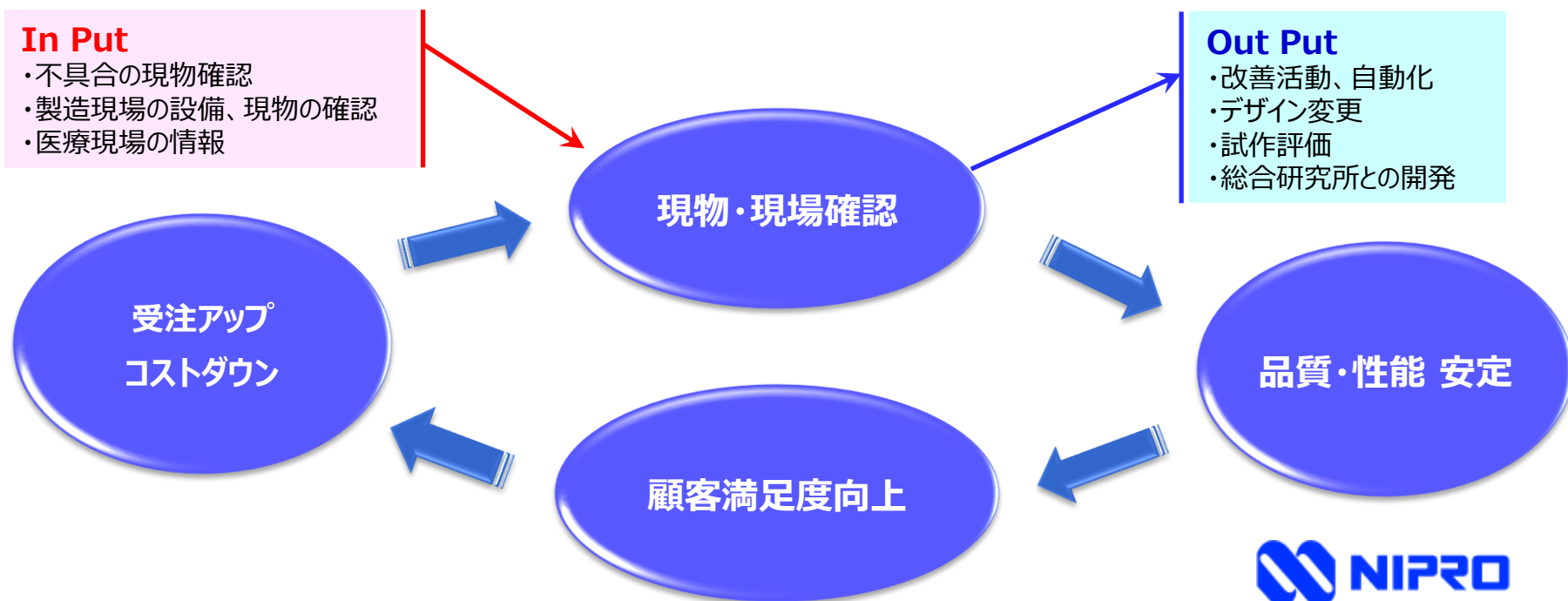
3 トピックス

生産事業部の活動方針

テーマ； “現場第一主義”

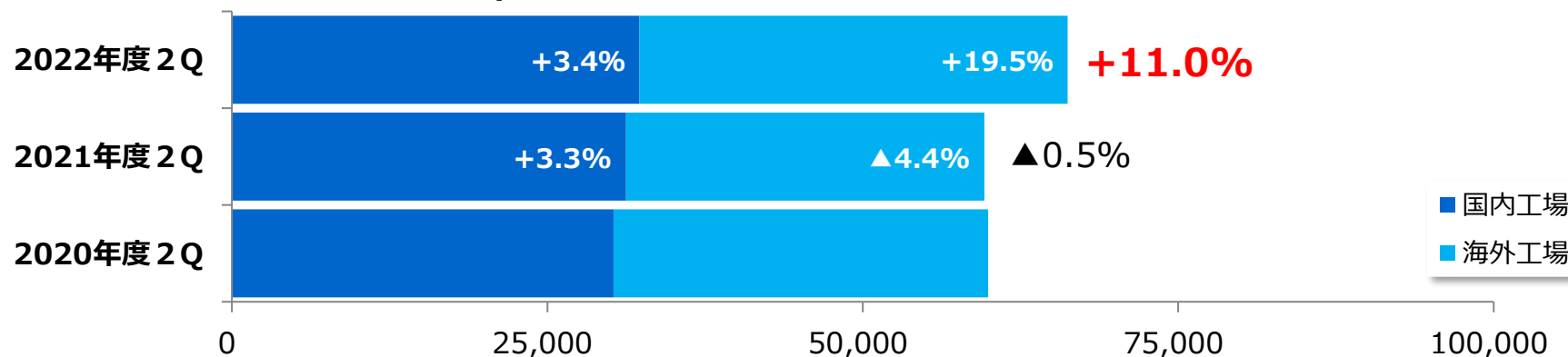
■ 方針

- ✓ 現場第一主義に基づき、現物・現場確認による合理化及び改善活動の推進と品質の安定を行い、製品顧客満足度を上げ、受注増に結び付けコストダウンを行う。

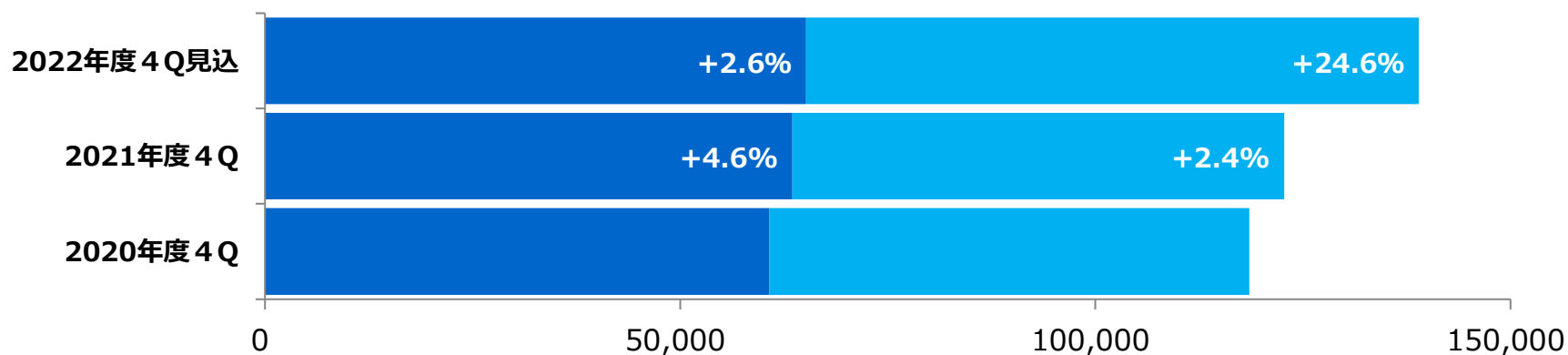


生産高推移

■ 2022年度上半期 ; 前年対比+11.0%増加



■ 2022年度通期見込 ; 前年対比+13.2%増加見込



▶ 海外工場での主力工場における主要製品の生産増加など

[百万円]

トピックス

■ 新型コロナウイルス感染拡大の影響

- ▶ 2022年度は、新型コロナ感染拡大に伴う上海市のロックダウンにより、上海工場が約2ヶ月間にわたり操業停止。
- ▶ 注射針、採血管、カテーテル等欠品を防ぐため他工場で増産を実施。
- ▶ 市場への安定供給確保の為、同一製品の生産複数拠点化を推進中。

	2020年												2021年												2022年									
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
上海工場	■■■															■■■■■■■■■																		
	1月28日～2月11日(15日間)															4月1日～5月31日(2ヶ月間)																		
合肥工場	■■																																	
	1月30日～2月9日(11日間)																																	
インド工場	■■■■																																	
	3月23日～4月17日(26日間)																																	
インドネシア工場									■■■																									
									9月15日～20日、28日～10月11日(合計20日間)																									
タイ工場													■■■■■																					
													6月3日～9日(7日間),徐々に生産開始																					
ベトナム工場													■■■■■■■■■■■																					
													7月15日～10月13日(3ヶ月間)																					

トピックス

■ 環境マネジメントシステム(ISO14001)の取得状況

- ▶ 生産事業部の各工場においては、環境負荷の低減を通じ持続可能な社会作りに努め、次世代に住みよい地球と豊かな社会を残すために環境マネジメントシステムの承認取得を推進中。
- ▶ 2023年当初までに、インド工場、上海工場、合肥工場が登録予定。

工場名	取得状況
ニプロ大館工場	2014年1月登録
ニプロ医工	2017年7月登録
タイ工場	2022年6月登録
ベトナム工場	2024年10月登録予定
上海工場	2022年12月登録予定
合肥工場	2023年1月登録予定
インド工場	2022年11月登録予定
インドネシア工場	2022年4月登録